

プレスリリース

企業永続に必須の理念浸透。その鍵は自社による「ウェイ」の作成と運用にあった—— グロービスが研修事業で培った知見を盛り込んだ最新刊『ウェイマネジメント』、9月17日発売

グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)は、新刊書籍『ウェイマネジメント』を9月17日、東洋経済新報社より刊行します。

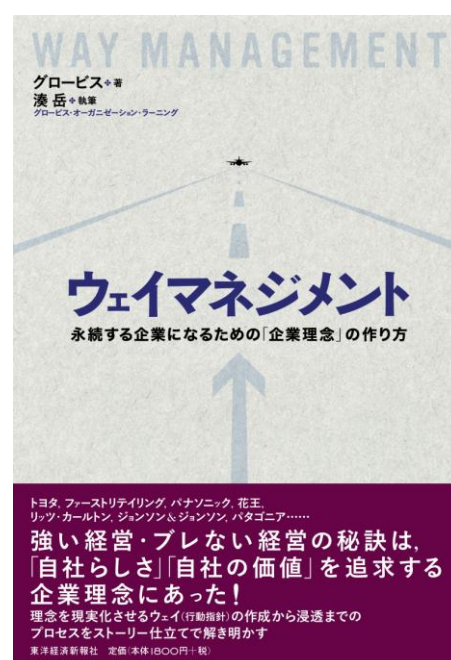
本書の目的は、グロービスの企業研修部門グロービス・オーガニゼーション・ラーニングが実施している研修プログラムをベースに、企業が永続するために必要な企業理念とその浸透過程を分析し、フレームワーク化した知見を広く一般に紹介することにあります。その具体的方法論は、「ウェイマネジメント」と呼ばれる一連のプロセスであり、それは企業理念を体現するために自社のウェイを作成し、浸透させ、運用するというものです。

ウェイとは、企業の理念と行動指針を包含したもので、有名なものでは、たとえばトヨタのトヨタウェイ二〇〇一、ジョンソン・エンド・ジョンソンのクレド(信条)などがあり、グローバル展開する多くの企業で導入されています。本書では、よりめまぐるしく変化する環境の中で、スピーディに行動し、よりフレキシブルな軌道修正を可能にするために、このウェイによるマネジメントを提唱、「良いウェイとは何か」「良いウェイを作るためにはどうすればいいのか」「それを浸透させるための秘訣は何か」を、臨場感あふれるストーリーを用いながらステップごとに順を追って解説しています。また、各章末にはキーエンス、グーグル、パタゴニア、イケア、パナソニック、ファーストリテイリング、リッツ・カールトンといった世界的企業の企業理念の魅力と、その効用を分析したコラムも収録しました。

本書のユニークな点は、単なる机上の批評や解説の類ではなく、研修事業などを通じて、多くの企業と深く関わってきたグロービスのコンサルタントが実際にウェイマネジメントを導入した経験を踏まえて書かれたものだということが挙げられます。取り上げられたエピソードは、実地での試行錯誤を繰り返しながら積み上げた事柄に基づいているため、実際のビジネスで日々役に立つヒントがそこかしこに散りばめられているものと自負しています。

企業の中核を担うすべてのマネジャーにとって実り多き内容となるよう、細心の配慮と工夫で構成していますが、とくに次世代を担う30歳代、40歳代のビジネスパーソンにとって、組織変革という難行を遂行するための一助となれば幸いです。

なお刊行に併せ、11月10日に、本書を執筆した湊岳登壇のセミナーを東京・大手町にて開催いたします。こちらは、湊による基調講演ならびにコマツ常務執行役員の日置政克様によるご講演、両名による対談という構成を予定しております。セミナーの概略については本リリース文面後段に掲載いたしますが、こちらもご期待ください。



【書籍概要】

- タイトル :『ウェイマネジメント』
- サブタイトル:永続する企業になるための「企業理念」の作り方
- 章立て: 序章 ウェイとは何か?
 - 第1章 なぜウェイマネジメントなのか?
 - 第2章 ウェイ作成に着手する
 - 第3章 策定メンバーのコミットメントを高める
 - 第4章 残すもの・捨てるものを判断する
 - 第5章 未来に向けて文言にどう落とし込むか
 - 第6章 ウェイの浸透
 - 第7章 古くなったウェイを作り直す
- 著者 : グロービス
- 執筆 : 湊岳
- 定価 : 1,890 円(本体 1,800 円+税)
- 発売日 : 2010 年 9 月 17 日
- 体裁 : 四六判ハードカバー 256 ページ
- コード : ISBN 978-4-492-52188-5
- 発行 : 東洋経済新報社

【執筆者紹介】

湊岳 Minato Takeshi

グロービス・オーガニゼーション・ラーニング マネジング・ディレクター。一橋大学経済学部卒業後、三井物産に入社。自動車部門にて各自動車メーカーの海外事業展開に携わる。現在は、グロービスの企業研修部門で生産財を中心とする製造業向けの人材・組織開発コンサルティングチームを統括するほか、リーダーシップ、論理思考分野の講師として、グロービス・エグゼクティブ・スクールや企業研修の講師として年間約 700 名の受講者をサポートしている。共訳書に『MIT スローン・スクール戦略論』(東洋経済新報社)がある。

【出版記念セミナー】

- 日時:2010 年 11 月 10 日(水) 13:45~17:10
 - 会場:LEVEL X X I(東京 アーバンネット大手町ビル 21 階)
 - 参加料:18,000 円(予定)
 - 定員:50 名
 - 参加対象者:経営者、役員、および経営企画、人事、組織・風土改革、総務、営業、
その他部門の責任者の方々
 - 主催:(株)ビジネスフォーラム事務局
 - 協賛:東洋経済新報社
 - 後援:(株)グロービス
 - プログラム(予定):
 - (1)基調講演 (株)グロービス マネジング・ディレクター 湊岳
演題未定
 - (2)事例講演 コマツ 常務執行役員 日置政克氏
 - (3)対談&質疑応答 コマツ 日置政克氏 vs グロービス 湊岳
- ※参加の皆さまには、書籍「ウェイマネジメント」を差し上げます。

【グロービスの出版活動について】

グロービスでは、ビジネススクールでの教育や、人材開発を通じた企業変革の現場、あるいはベンチャー・キャピタル事業を通じた企業育成の現場から得られた膨大な知見をもとに、さまざまな書籍を世の中に送り出してきました。経営学の定番教科書となっている「グロービスMBAシリーズ」(ダイヤモンド社)は、1995年の第1弾『MBA マネジメント・ブック』上梓以来、累計 120 万部弱を発行しています。また 2007 年に第 1 弾『自問力のリーダーシップ』よりスタートした、「グロービスの実感する MBA」シリーズ(ダイヤモンド社)についても、すでに 4 冊を刊行しており、今後、年間数冊ペースで新タイトルを上梓していく予定です。

◆グロービス (<http://www.globis.co.jp/>)

グロービスは 1992 年の設立来、「ヒト・カネ・チエのビジネスインフラを構築し、社会の創造と変革をサポートする」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・マネジメント・スクール」、企業向けの研修を通じて人材育成・組織開発を担う「グロービス・オーガニゼーション・ラーニング」、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに経営情報サイト運営事業により、これを推進しています。

グロービス・グループ:

- ・学校法人 グロービス経営大学院(経営大学院／東京・大阪・名古屋)
- ・株式会社 グロービス
 - ・グロービス・マネジメント・スクール(ビジネススクール事業／東京・大阪・名古屋)
 - ・グロービス・オーガニゼーション・ラーニング(人材育成・組織開発事業)
 - ・出版(出版事業)
 - ・オンライン経営情報誌「GLOBIS.JP」(経営情報サイト運営事業)
- ・株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ(ベンチャー・キャピタル事業)

■本リリースに関するお問い合わせ先

グロービス・グループ 広報室

E-mail: pr@globis.co.jp TEL: 03-5275-3870 FAX: 03-5275-3890 <http://www.globis.co.jp/>